

グリーンリーフ



写真: デイサービスの利用者様と職員による作品

令和3年9月発行 第33号

障害者支援施設 大瀬戸厚生園
瀬戸広域デイサービスセンター
グループホームさくら

障害者支援施設 光明園
広域障害者生活支援センター 光明園
共同生活援助施設 鹿追の里 (長崎市)

〒857-2303

長崎県西海市大瀬戸町瀬戸西濱郷 1603-12

TEL 0959-23-3030

FAX 0959-23-3263

<http://ryokuyokai.jp/>





厚生園・光明園



暑い日が続いていますが、皆様方におかれましては
お健やかに過ごしのことと存じます。

厚生園・光明園では毎年恒例の夏祭りを8月6日(金)に開催いたしました。

感染症対策の為、ご家族、地域の方々、ご来賓の方々の参加は叶いませんでしたが、利用者の皆様には楽しんで頂けたかと思えます。

午前のビンゴ大会では、多くの利用者の皆様より「景品が豪華だった」と喜びの感想を頂きました。

午後の出店(ゲーム)では、昔懐かしのスマートフォンや射的等を楽しまれていました。

夕食会では、食事と共に出店商品を選択して頂き、美味しそうに召し上がって頂きました。

上記の写真は夏祭りの様子です。

来年度は皆様方と共に行事が出来るよう、利用者の皆様、スタッフ一同、感染症の終息を願っております。

今後とも皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。



デイサービス



乾杯の挨拶



カラオケ熱唱



ビンゴで当たり



まだまだ暑い日が続きますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

さて、デイサービスでも、施設と同日の八月六日(金)に夏祭りを開催しました。今回も感染予防の為、各事業所ごとでの開催となりました。

デイサービスでは、午前中にビンゴ大会を行い利用者の皆様はとて喜ばれていました。

午後からは、A・B・Cの三つのグループに分かれ、カラオケ・ヨーヨー釣り・輪投げを順番に楽しみました。最後にフーセンをスイカに見立ててスイカ割りも行いました。職員が叩かれそうになるぐらい参加者はエキサイトしておりました。皆様楽しく過ごされていたようです。

また来年も利用者の皆様と楽しく行事ができるよう心より願っております。



職員・利用者様ともにワクチン接種も無事終わりの安心といたところですが、まだまだ収まる気配の見えない新型コロナナ。

面会も再び中止させていただくことになってしまい、利用者様、ご家族様にはご不便をおかけしております。

行事も例年通りの開催とはいかなかったですが、七夕には短冊にお願い事を書いて飾りつけをしてもらったり、夏祭りには花火を見てもらったりなど雰囲気だけでも楽しんでいただけるような内容で実施しました。



ワクチン接種も無事終わり…



お誕生日会



勉強会の様子です



車が新しくなりました！！

県内の感染者もついに3桁を超え、いつ収束するともわからないコロナ禍が続いております。利用者様に安心して過ごしていただけるよう施設職員は感染対策を徹底し、日々の業務にあたっております。面会の中止など今しばらくご不便をおかけいたしますが、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

鹿追の里



鹿追の里では、七月二十一日に川原大池公園にて、毎年恒例のBBQを行いました。

今回は、感染症対策を徹底したうえで、利用者さんにも調理等を手伝ってもらいました。

担当を決め、慣れた手つきで野菜を上手に切る方や、火おこしを上手にされる方、ちょうどいい焼き加減で肉を焼く方、いっぱい食べる方(笑)など、それぞれの担当を一生懸命にしていたきました！

利用者さんからは、『また来年も行きたい！』『肉はおいしかったけど、牛肉がもっと食べたかった(笑)』『お腹いっぱいになって満足！』という声が聞かれました。



当法人のワクチン接種状況のご報告

障害者支援施設 大瀬戸厚生園、障害者支援施設 光明園、瀬戸広域デイサービスセンター、広域障害者生活支援センター 光明園、グループホーム さくら、グループホーム 鹿追の里におきまして、ご利用者様及び職員のワクチン接種希望者(事業所内の9割以上)が2回目のワクチン接種まで終了いたしました。

今後もウイルスを持ち込まない、感染しないよう感染防止対策に法人を挙げて取り組んで参ります。

また、面会及び外出・外泊の中止などでご利用者様及びご家族様には大変ご不便をお掛けしておりますが、ご利用者様の安全安心な生活を守るための取り組みであることをご理解いただきたく、お願い申し上げます。



ほのぼのの日記

ある生産活動の記録 第二回

暑い暑い夏がやってきました！

近年異常気象が続いておりますが、今年の夏は例年になく天候に振り回される夏のように思われます。

そんな中、園芸活動では地域に寄贈するための花苗育成や夏野菜の育成に、活動メンバー一丸となって頑張っております。

今年で5回目となる花苗寄贈も無事終了し、頑張って花苗を育てた利用者と、このコロナ禍の状況で寄贈を快く受け入れてくださった地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

夏野菜の育成については、長い間雨が降らなかったり、逆に雨天続きによる日照不足だったり、天候にはあまり恵まれなかったものの、今年はトマトやトウモロコシが豊作で、無人販売にて購入された方々の評判も上々でした！その他ナス・ズッキーニ・ゴーヤ・カボチャ・キュウリ等も収穫できました。

これから秋に向けてサツマイモや里芋等の収穫が待っているのですが、メンバー一同楽しみにしております。収穫結果は次回のほのぼの日記第三回をお楽しみにお待ちしております！



編集後記

グリーンリーフ三十三号をお読みいただきありがとうございます。

コロナウイルスの感染者が爆発的に増加しており、皆様心配のなか過ぎられているかと思えます。ワクチンの接種も進んでいますので、来年の今頃は自由に出やイベントへの参加ができるようになる事を祈るばかりです。

さて、東京オリンピック・パラリンピックも閉幕を迎えました。

多くの日本人選手が活躍し、皆さんにたくさん感動を与えてくれました。

そんな中でも柔道で金メダルを獲得した長瀬貴選手やサッカー男子の森保一監督・キャプテンの吉田麻也選手、地元の大崎高校出身で車いすバスケットボールの鳥海連志選手など長崎県内からもたくさん選手が参加しコロナ過の中、私たちを楽しませてくれました。

選手の皆様、ボランティア・大会関係者の皆様、たくさん感動を本当にありがとうございました。

次回は十二月発行予定です。皆様お楽しみに。

